伊藤 ゆきひろの ちょこっと タイム

後援会便り ＜№８３号＞ 2018年 1月1日 発行

ごあいさつ

新年という言葉に、風も空気も全てが清々しく、希望が漲る予感が致します。皆様にとって、幸多き年であります様。

さて昨年末、囲碁・将棋界を担う二人の棋士が 共に7冠という偉業により、国民栄誉賞の期待とブーム再燃の気配です。

また 上野動物園では去る19日、ジャイアントパンダの赤ちゃん・シャンシャンの初お披披露目に大勢の人々が押し寄せ、愛らしいその姿が笑顔と大きな経済効果をもたらしてくれそうです。

一方 新年度税制改正大綱が公表され、二つの新税導入と個人向け増税の他、賃上げ拡大の企業に対し法人税減税等が示されましたが、依然として相次ぐ増税が家計を直撃する状況に変わりはなく、今後の予算審議や労使の賃上交渉を見守る外ありません。

さて先般 日本で初めて一般車両通行制限の無い公道で人が運転に関与しない自動運転の実験が幸田町で行なわれ5.6㎞を滑らかに走行。国は東京五輪までに実用化を目指すとしていますが、課題は法整備と交通インフラの整備。自動車先進都市の本市も、新たな交通体系の準備を急ぐよう提言して参ります。

刈谷市議会議員

【後援会事務所】	
刈谷市一里山町金山100番地 （トヨタ車体労働組合内）	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPｱﾄﾞﾚｽ	http://y110.jimdo.com

歳 時 記

1月　1日（月・祝）元旦
　　5日（金）小寒
　　7日（日）人日（七草）
　　8日（月・祝）成人の日
　　11日（木）鏡開き
　　20日（土）大寒

初春の玄関に、凛と生けられた松と白梅。いつもの気忙しい毎朝が嘘のように、穏やかな時間と香りが流れます。

日頃は眠っていることの多い晴れ着ですが、お披露目の機会として気分も新たに新年のご挨拶にお出かけ下さい。

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!

刈谷 良いトコ ♪

暮色から始まるイルミネーション、流麗な近未来の都市のフォルムを浮かび上がらせているようです。虹の如くに変化する光の波…

さて、ここはどこでしょう？

12/1発行の＜№82＞の答えは半城土西町のミササガ通りは ミササガパークの裏手にある住宅街の一角の、路地から眺めた紅葉です。洒落た小径の晩秋に絵心を誘われる一時です。

″鐘の音″への招待☆

12月31日大晦日、何か心の逸るような切なさと、生まれ来る新しい希望を胸に、あらかたの日本人が心穏やかに耳を清ませて聴く除夜の鐘。海外の、花火や賑やかなパーティーで迎える新年と違って、ゆく年くる年を想い どこか懐かしい鐘の響きに目を伏せ、厳かに時のはざまを亘るその音に安らぎを感じたりします。

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす。…かの平家物語の冒頭ですが、鐘の音を〝声〟と表す日本人の感性は、当時盲目の琵琶法師の口伝による哀愁を帯びた語り口が暗示させたのでしょうか。

一音の和鐘に対し、欧米の鐘は音色も豊かな上、音階を奏でるカリヨンという塔そのものが楽器となり手動で演奏できる鐘楼があります。中世ヨーロッパの街中に鳴り響くカリヨンは、都市の威信をかけ その中心に自治の象徴・証しとして最先端の技術力や富を投じた城塞都市の誇りであり、不審者に到達され 偽の知らせを鳴らされる事などあってはならないため、鐘楼は迷路のように築かれました。

四方を天然の要塞とも言える海に囲まれた島国日本と、外敵からの侵入に絶えず警戒を怠ることの出来なかった大陸の歴史が、鐘の音にも反映されています。

1月の行事予定

1月　7日（日）刈谷市 新成人のつどい
　　8日（月）全トヨタ労連 新年交礼会
　　9日（火）連合愛知 新年交礼会
　　20日（土）中学生理科研究発表会
　　24日（水）小学生理科研究発表会
　　30日（火）三河9市議員研修会
　　31日（水）都市計画審議会

１２月のフットワーク

刈谷市 平成29年１２月 定例議会 報告

報告案件	承認案件	単行議案	条例議案	予算議案	請 願	陳 情	意見書
1件	1件	4件	6件	8件	4件	2件	5件
―	承認	全て原案可決			不採択	不採択	不採択

＜議会日程＞	
12/6～8	本会議(一般質問)
12/12～15	各種常任委員会 予算審査分科会
12/21	予算特別委員会 議会運営委員会
12/22	本会議(議案採決)

【一般質問】２２名の議員が刈谷市の行政施策に対し当局へ質問を行った(抜粋)
教員負担軽減・職員の人材育成・安全安心対策・介護保険事業・産業振興策
子育て支援策・公共施設のLED化・公園トイレの充実・食物アレルギー
地区社会福祉協議会・アルコール健康障害・災害時の医療救護所体制　等

【主な議案】「ぬくもりプラザ」の指定管理者の指定⇒刈谷市都市施設管理協会
「南部生涯学習センター」指定管理者の指定⇒　〃
「住吉幼稚園」新築移転建設の工事契約の締結　等

【 請 願 】介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願
子育て支援施策についての請願　等

【 陳 情 】国に対して「待機児童解消、保育士の処遇改善のための財源確保を求める意見書」の提出を求める陳情　等

【 意見書 】憲法９条に３項を書き込まないよう求める意見書
核兵器禁止条約に署名するよう求める意見書　等

【 委員会議題 】 神田駐車場の都市計画決定について

富士市に次いで
全国２番目の支援

【平成29年度12月補正予算】

（百万円）

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	58,289	125	58,414
特別会計	24,296	16	24,312
企業会計	10,278	13	10,291
合計	92,863	154	93,017

（昨年同月比 0.7%増）

＜主な補正予算事業＞
- 災害派遣トイレ
  ネットワーク推進事業　（102万円）
- 駅前広場等整備事業　（4,194万円）
- 地区防災対策事業　（251万円）
- 図書充実事業　（200万円）

【今回の私の一般質問】(抜粋)

【福祉産業委員会の所管質問】

★大規模災害発生時の医療救護所体制について	
質問要望	災害発生時、刈谷市は５ヶ所の医療救護所を指定しているが、全域がカバーされておらず、拡大または配置の見直をすべきと考える。
当局答弁	救護所以外の場所も含め適切な場所に確実に配備できる体制を構築することが重要であると認識している。

★中小企業支援について			
質問要望	現在中小企業コンシェルジュを２名配置し、中小企業のニーズ調査をしているが、今後の支援施策の具現化に向けた考えは。	当局答弁	既存の施策の見直しを図るとともに、次年度以降事業における財政上の措置や制度設計に反映し、ニーズに即した施策をスピード感をもって実施していく。

★★★ 市政ピックアップ ★★★

刈谷市が取り組む中小企業支援施策を紹介します。

『刈谷市中小企業振興条例』制定〈平成２９年４月１日施行〉

刈谷市は、工業都市としての基盤を築き、飛躍的に発展してきました。この発展は、大企業のみでなく、個性豊かな多くの中小企業によってもたらされたものであります。

意欲ある中小企業者が、創意工夫と努力をもって新分野へ進出、挑戦できる環境を整備することは、今後の刈谷市の産業を一層発展させる原動力となるものであり、関係する全ての者が一体となって、その振興に取り組むことができるよう条例を制定。推進にあたっては、各分野の識者よる「中小企業振興会議」を設置し協議。

現在、市では中小企業コンシェルジュを２名配置し、企業訪問による経営課題の調査を実施しており、「中小企業振興会議」において今後の中小企業支援の施策に繋げていく取組みを行なっている。

中小企業の用地需要に対応するため
工業系新市街地の用地確保を推進中
〈企業立地推進ビジョン H29年3月策定〉

中小企業の立地動向を考慮しつつ、概ね１０後を目標年次とし、２０３０年を見据えた工業系新市街地の展望。

対象区域	工業用地供給可能規模	工業用地目標供給規模	
		～10 年後	2030年
		約 16ha	約 25 ha
一里山地区	約3ha	約 3 ha	―
野田町二ツ池地区	約4ha	約 4 ha	―
依佐美地区	約 34ha	約 9 ha	約 25 ha